

史跡広島城跡保存活用計画目次案

あいさつ（教育長）

例 言

第 1 章 計画策定の前提

第 1 節 計画策定の沿革と目的

- 1 計画策定の沿革
- 2 計画策定の目的

第 2 節 計画期間

第 3 節 計画の対象とする区域

第 4 節 会議の設置・経緯

第 5 節 他の計画との関係

- 1 上位計画・関連計画と本計画との関係
- 2 上位計画・関連計画の概要

第 6 節 保存管理計画の評価

- 1 保存管理
- 2 整備

第 2 章 史跡の概要

第 1 節 史跡を取り巻く環境

- 1 史跡の位置と交通条件
- 2 自然環境
- 3 社会環境（人口、観光等）
- 4 歴史環境

第 2 節 指定に至る経緯

第 3 節 指定の状況

- 1 指定告示
- 2 指定説明文とその範囲
- 3 指定地の状況

第 3 章 史跡の本質的価値

第 1 節 史跡の本質的価値

第 2 節 新たな価値評価の視点

第 3 節 構成要素の特定

第 4 章 史跡の現状・課題

第 1 節 保存（保存管理）

第 2 節 活用

第 3 節 整備

第 4 節 運営・体制の整備

第5章 史跡の保存・活用の基本理念と基本方針

第1節 史跡の保存・活用の基本理念

第2節 基本方針

第6章 史跡の保存（保存管理）

第1節 方向性

第2節 方法

第3節 現状変更及び保存に影響を及ぼす行為の取扱方針と取扱基準

第4節 追加指定

第7章 史跡の活用

第1節 方向性

第2節 方法

第8章 史跡の整備

第1節 方向性

第2節 方法

第9章 運営・体制の整備

第1節 方向性

第2節 方法

第10章 施策の実施計画の策定・実施

第11章 経過観察

第1節 方向性

第2節 方法

※アンダーラインの箇所は、現行保存管理計画にない項目を示す。